

山口県学童保育連絡協議会ニュース NO.26

発行:山口県学童補保育連絡協議会 〒742-0424 岩国市周東町差川803
 FAX 083(265)6718
 Eメール yamaguchikennrennkyou@ab.auone-net.jp

第15回山口県学童保育フォーラム 分科会



三浦先生「子ども理解」



前崎先生「高学年の生活と発達」

第15回学童保育フォーラムは、これまでで最多の7つの分科会を設けました。第1分科会では北九州市泉台なかよしクラブ主任支援員の三浦先生が「子ども理解」を、第2分科会は周南総合支援学校の前崎先生の「高学年の生活と発達」、第3分科会は愛知学童保育連絡協議会賀屋哲男事務局長の「学童保育の現状と課題」、第4分科会は山口県連協担当で「学童保育交流会」、第5分科会は山口県連協瀧口事務局長の「支援員の仕事とは」、第6分科会は全国的に注目されている作業療法士との連携をテーマに鼓ヶ浦こども医療センターの白石先生がそれぞれ担当講義しました。多様なテーマから、自分に合ったものを選択することができたと思います。

また、特別分科会「子どもの広場～あつまれ学童っこ～」では、放課後児童支援員と保育士による子ども対象の学童保育体験を行いました。保護者や子育て中の支援員から安心してフォーラムに参加できたとの意見もありました。

学童保育は大きな転換期を迎えています。まずは学童保育関係者が、学童保育の現状を把握し、保育の質を高め、学童保育をよりよいものにしていくことが重要です。これからも山口県連協は積極的に研修機会を設けていきたいと思ひます。



賀屋事務局長「学童保育の現状と課題」



白石先生「学童保育に作業療法士がやってきた」